

## Info&Report 編 第4回 小・中学校生徒指導連絡協議会



1月24日(水)に「第4回 小・中学校生徒指導連絡協議会」を行いました。各校の生徒指導主事に年4回集まっていたいただき、勉強会と情報交換を行っています。

今回は、夏に生徒指導基幹研修(中央研修とも呼ばれるもので、3日間の研修)を受講された市内の先生より研修報告をしてもらいました。

まず、全国のいじめ件数の現状や原因の分析から、今、国は「いじめ見逃し0(ゼロ)」を目指していることを示されました。そのために

- ・各校で”いじめ”の定義や認知の仕方を再確認してほしいこと
  - ・担任が1人で抱え込まずにいち早く管理職等に相談し組織で対応すること
  - ・共有しやすいしくみを作ること
- などを聞きました。

また、担任が授業中に生徒の望ましい態度や行動を褒める行為も、繰り返すといじめの種となる可能性があるので注意するようにとのことでした。

後半は、生徒指導主事間での情報交換を行いました。いじめの認知についてや今困っている児童生徒の事例を出し合い、よりよい解決策がないかを話し合いました。